

那珂市議会産業建設常任委員会記録

開催日時 平成30年6月18日(月)午前10時00分

開催場所 那珂市議会全員協議会室

出席委員 委員長 木野 広宣 副委員長 小宅 清史
委員 大和田和男 委員 花島 進
委員 古川 洋一 委員 福田耕四郎

欠席委員 なし

職務のため出席した者の職氏名

議長 君嶋 寿男 事務局長 寺山 修一
次長 清水 貴 書記 小泉 隼

会議事件と概要

(1) 産業建設常任委員会の調査事項について

議事の経過(出席者の発言内容は以下のとおり)

開会(午前10時00分)

委員長 おはようございます。

開会前にご連絡いたします。会議は公開しており、傍聴可能とします。また、会議の映像を庁舎内のテレビに放送します。

会議内での発言は必ずマイクを使用し、質疑・答弁の際は簡潔かつ明瞭をお願いいたします。

携帯電話をお持ちの方は、電源をお切りいただくか、マナーモードにしてください。

ただいまの出席委員は6名であります。欠席委員はございません。定足数に達しておりますので、これより産業建設常任委員会を開会いたします。

職務のため、議長及び議会事務局職員が出席しております。

ここで議長よりご挨拶をお願いいたします。

議長 皆さん、おはようございます。

本日は産業建設常任委員会にご出席まことにご苦労さまです。本日、木野委員長のもとで調査事項についてのご審議のほどよろしく願いをいたしまして、挨拶にかえさせていただきます。

よろしく願いいたします。

委員長 これより議事に入ります。

本委員会の会議事件は、別紙、会議次第のとおりでございます。産業建設常任委員会の調査事項について検討したいと思います。

調査事項については、「下水道事業について」としておりましたが、2月に調査完了とし、執行部に対して要望書を提出いたしました。

検討を行う前に、委員会構成も変わりましたので、まず、これまでの調査事項の経過についてご説明いたします。

資料をごらんください。

平成 28 年 6 月 20 日に調査事項、道路整備基準について、また、下水道の整備計画についてを調査いたしました。

平成 28 年 9 月 28 日に那珂市商工会及び常陸農業協同組合と懇談会を開催いたしました。

平成 29 年 1 月 26 日から 27 日、産業建設常任委員会視察研修を行いました。場所は、新潟県阿賀野市、新潟県魚沼市になります。

阿賀野市に関しましては、農業振興協議会の取り組みについて、魚沼市につきましては、魚沼ブランド推奨制度についてを研修してまいりました。

平成 29 年 7 月 27 日には、整備基準、狭隘道路、暫定舗装、排水路整備について、委員会から進捗状況を住民の目に見えるようにしつつ、一層の整備加速を図るように求め、道路についての調査を終了し、これからは下水道について調査するということといたしました。

平成 29 年 10 月 27 日、産業建設常任委員会の研修を行いました。これは群馬県富岡市と、同じく太田市になります。

富岡市に関しましては、浄化槽整備推進事業について、太田市に関しましては、戸別浄化槽事業についてを視察してまいりました。

平成 30 年 1 月 23 日、茨城県行方市を研修し、戸別浄化槽整備事業を研修してまいりました。

平成 30 年 2 月 6 日、委員会におきまして、「下水道整備計画の早急な方向性を明確化し、市民へ説明すること」、「整備コスト、整備効率の観点から、公共下水道以外の手法も研究すること」、「現状把握を十分に行い、地域の実態に合った方法を検討すること」、「排水先確保については、雨水排水も含め、関係各課で連携強化し対策を進めること」を執行部に要望し、調査を終了することといたしました。

以上、簡単ですが説明を終わります。

これまでの経過を踏まえて、これから調査等を行いたい案件につきまして、委員の皆様からご意見を伺いたいと思いますので、よろしく願いいたします。

何かございますでしょうか。

花島委員 2つあります。

一つは、下水道は一応は一通り終わっているんですけど、計画の作り直しが進められつつあるので、それを見ていかなきゃいけないと思っています。

それと、もう一つは産業関係で、那珂市の産業振興について、どういうふうな方策をとるかっていうのを、やっぱり調査事項としてやっていったらいいかなと思っています。

以上です。

委員長 ほかございますか。

大和田委員 昨年度は、道路整備や下水道の整備ということだったので、那珂市の基幹産業である農業ですとか、それに伴う商工業、観光あたりを調査事項とするのもいいのではないかなと思っております。

以上です。

委員長 ほかございますか。

古川委員 すいません、花島委員、先ほど産業の振興ということだったんですけど、具体的に、産業だと結構幅広いと思うんですが、何かありますか。

花島委員 具体的にはないですけど、それを含めて考えていくということかなと。

2年前かな、商工会とか農協と懇談会をやってるんですけど、そういうのをやりながら、実際に仕事をなさっている方の意見を聞いたりしながら、どういうことが考えられるかっていうことを考えていったらいいかなと。

具体的に、私は、那珂市がこういう産業を推進したらいいっていうアイデアが特にあるわけではないです。

ただ、よく地域の産業っていうんですけど、時代の変化も見ていかなきゃならないと思うんですね。

それはどういうことかという、例えば、今まででしたら、物を買うときに、手近な店へ行って買うことが多かったわけですけど、今はだんだんそうではなくなっているんですよ。遠くに行って買うとか、あとは通信販売で買うとか。そういうところで、通信販売なんていうと、全国なりあるいは世界レベルのものになるので、那珂市は関係ないかっていうとそうではなくて、那珂市の中でもそういうところにちゃんと売っていけるようなことを手助けしていったらいいかなと思うんです。それはいろいろ、私は自分で利用する立場からもアドバイスできると思いますね。

もちろん地元で、すぐ使える店をちゃんと興していくというのも、これも大事なことなんですけど、それだけではなかなか産業として、もたないかなと思ってます。

漠然としか考えてないんですが、皆さんと考えていきたいです。

古川委員 ありがとうございます。

委員長、花島委員の話にもありましたけど、那珂市商工会とJAと懇談会をされたということなんですけど、何かここで要望とかっていうのは出たんですか。

どういう話になったんですか。

委員長 結構要望は出てましたね。

ただ、ちょっと今、具体的に資料がないのであれですけど、やっぱり今までそういう懇談会をやったことがなかったものですから、議会として、商工会とか農協に関して、具体的に意見をやっぱり聞きたいということで聞いたんですね。

要望はやっぱりありました。いろいろ。

古川委員 要望も、やればできることと何かを変えないとできないことっていろいろあると思うんですね。予算も含めて。

その辺の、こういうふうにしたらできるんじゃないかっていうようなところを少し勉強するとかというのも一つかなと。

委員長 ほかございますか。

副委員長 那珂市はもう数十年来、合併以来ずっとですけども、ひまわり、白鳥というのをシンボルにずっとやってきたという経緯がありまして、それも商業、工業、観光に結びつけていこうというようにいろいろ模索しながらも、ちょっといまいまだ中途半端になっている状態かなというような率直な感想があります。

例えば、ブランド認証にしましても、ひまわりのマークをつけて、那珂市のブランド認証というふうに行っているわけですが、そのためにはもっと那珂市とひまわりってところのイメージづけとか、それをもうちょっと強烈に推し進めていく必要があるのではないかなと。

でないとそのブランド認証も、那珂市が認証したからといっても、那珂市って何、という形になってしまって、いまいその認証自体がちょっと陰っているとか、あんまり日の目を見てないという事例もありますので、やはり、ひまわりでまちおこしですか、市の名前を挙げているというような自治体もありますので、そういった先進事例も見ながら、その辺を中心に、どういうことができるかというのを模索していくのはどうかなというふうに思います。

やはり私たちは議会でございますので、議会として何ができるのか、具体的な商品をつくるとか、そういったことは民間がやることですので、私たちは、何を手助けできるか、行政のほうで何が手助けできるかというのを模索していく必要があると思いますので、そういったところを調査していくというような形をとって見たらどうかなというふうに思います。

以上です。

委員長 福田委員よろしいですか。

何かございますか。

福田委員 JAとの懇談会っていうのは、2年ぐらい前にやってなかったかな。

委員長 やりました。

福田委員 やってるよね。だから、そういう面では、またできれば。

そういったことも大事な事かなと思う。

それは、基幹産業って位置づけをしている、そういう中では、やっぱり大事な事じゃないですか。

委員長 要するに、定期的にやったほうがいいってことですよね。

今までやっぱり、2年間で……

福田委員 事務局のほうで、どうなの、農政課とそれから那珂川統合土地改良区、この辺の連携がちょっとなんか悪いようだね。

その辺も、ちょっと調査してもいいのかな。

委員長 今、いろいろと意見を出していただきましたので、これについて……

ただ、下水道に関しましては一応、前回は調査終了となっておりますので、この委員会の中での意見交換はいいと思うんですけども、調査事項としてはちょっと、申し訳ございませんが。

副委員長 あと、ここ最近、一般質問等の中にも何人かの中から出ていますけども、那珂インター開発という部分の話が出ています。

そういったものを実現するためには、これ、特区は必ず通らなきゃいけないというか、特区を使わずして、それは実現難しいと思うんですね。ですので、その特区についてちょっと調査してみてもいいのかなというふうに思います。

福田委員 それは総務生活常任委員会……

委員長 多分そうです。総務生活常任委員会になります。

ほかございますか。

福田委員 そのJA、いわゆる本店が那珂市ということを位置づけられている。だけど、その先が全然進んでないでしょう。だからそういう意味でも、JAとの懇談というか、そういうのは必要じゃないですか。

事務局でどう、その辺は。

事務局長 今のお話を総合しますと、あと商工業関係と、農協関係につきましては農政という形でくくっていただければ、いろんなものが話し合えるじゃないかというふうに考えます。

以上でございます。

委員長 ほかございますか。

古川委員 これらを含めて、委員長も案がおありなんだろうから、その辺をちょっと。

委員長 調査事項につきましては、正副委員長でまとめさせていただいて、今後考えたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

いろんな部分で準備が進みましたらば、再度、委員会を開きたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

あと、きょう、皆様のほうにお配りさせていただきました資料の中に、要望書というのがありまして、これは毎年、単年度ごとに要望書が来ておりますので、初めての委員の方もいらっしゃると思ひまして、今回は、コピーをさせていただきましたので、一応、お目通しのほうをお願いしたいと思います。

これは、宛名は一応、委員長宛てに。

古川委員 議会に。

委員長 議会です。委員長宛てに、産業建設常任委員会に、こういうのが毎回来ているらしいです。

今回、私もちょっと初めてだったものですから、一応皆様にもやっぱりお知らせしたほうがいいと思ひまして、この要望書が来ているということでご案内させていただきましたのでよろしくお願ひいたします。

ほかございますか。

花島委員 これに関連してですけど……

福田委員 この要望書の中で、5番目。この「最低制限価格の設定について、基準価格を茨城県に合わせるいただきますようお願いいたします」というのは、この基準価格、いわゆる最低線を設けると、こういう意味合いですか。

茨城県に合わせてっていうのは、茨城県はどういうふうに行っているか、我々はわからない。

これ、最低価格のラインを決めてくれということなんですか。

委員長 これはちょっと後で確認させていただきます。

福田委員 これ、当時那珂町の時だったか、最低価格で行っていたんですね。それ、いろいろ問題があつて、それで今は変わっている。そういう経緯があるんだよね。

これちょっと意味がわからないんだよね。茨城県に合わせてっていうのは、茨城県でどういったふうに行っているか。

委員長 それも含めて確認させていただきます。

花島委員 そのことだけじゃなくて、いろいろ言葉の意味とかわからないのがたくさんあるんですね。

わからないのが私だけだったら、市の担当課に聞いて済ませますが、請願者なり、あと市の執行部なりに、これの言葉の意味とか、何を言っているのかというようなことを説明していただいたらいいかなっていう気がするんですけどね。

皆さん、わかってるよっていうんだったら、私個別に調べます。

委員長 これは要望書なので、市の執行部というよりも、こちらの建設業協同組合のほうの方からの要望ですので、こちらに確認してということになりますので。

花島委員 それはそうです。そこはわかっているんですが、ある意味では市のやっつてることに対して言われているわけですから、この個々のことについて、どういったふうにしてるかということも含めて、私は知らないんで、この要望を考えるには、それを聞かなきゃならないと私個人的には思っています。

古川委員 これは議会で、協議というか議論して、そして、市の執行部のほうに要望してくださいっていう要望なんですか。

ただ受け取るだけでいいものなんですか。

事務局長 この要望については、多分、市のほうにも同じものが出ていると思います。

後押しをしてくれというようなことだと思います。

古川委員 後押しをするには、何かの議論が必要なんだと思うので。

こういうのが出てるから頼むよって執行部に投げるだけでは、議会としてもね、あれですもんね。

委員長 では、ちょっと委員会としても、しっかりと対応していきたいと思いますので、よろしくお願いいいたします。

毎年来てるらしいんですけど、私たちも今回初めて……

古川委員 同じ内容で。

委員長 その辺は前回、いただいてないので。

それも含めて、確認させていただいて、あくまでも要望書はこちらに来ているので。

福田委員 直接建設業者から説明受けないと。

(複数の発言あり)

委員長 要するに、懇談会みたいな感じで、やっぱり……

(複数の発言あり)

委員長 暫時休憩します。

休憩 (午前 10 時 19 分)

再開 (午前 10 時 20 分)

委員長 再開いたします。

今、皆さんの意見をお伺いしまして、再度やっぱり、しっかりと意見を、こちらからも聞きたいことがありますので、農協と前あったように、懇談会を、というか意見交換会をしたいと思いますので、それでよろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ声あり)

委員長 ほかがございますか、何か。

一応、今回は執行部からの案件はございませんので、調査事項だけになりますので、よろしいでしょうか。

(なし)

委員長 それでは本日の議題は全部終了いたしました。以上で産業建設常任委員会を閉会いたします。

どうもご苦労さまでした。

閉会 (午前 10 時 21 分)

平成 30 年 8 月 28 日

那珂市議会 産業建設常任委員会委員長 木野 広宣